

益田裕樹会長(マスタダ鉄工務)が留任 山口県鉄構工業組合・青年部会 「協力関係生かして情報共有」

山口県鉄構工業組合・青年部会(会長 益田裕樹・マスタダ鉄工務、会員16名)は5月19日、山口市の山ログランドホテルで通常総会を開催し、任期満了に



益田会長

伴う役員改選で益田会長と中元大副会長(中元機工務)の留任を決議した。冒頭のあいさつで、益田会長は「需要が低迷している中で、塗料や資材の不足、工期延期などの課題に各社とも苦勞していると推測する。このような時こそ会員

間の協力関係を生かして情報共有を図り、状況を乗り切ろう」とした。議事では①講習会・研修会などの能力開発事業②新年会や懇親交流事業③全国鐵構工業協会 青年部会と同中国ブロックの事業への参加④各種会合——を柱とする事業計画案を承認した。

また、羽嶋佳一郎・徳機



益田会長と中元副会長の留任を決議

製作所工場長の入会と幹事就任を決めた。

組合功労者と永年勤続社員を表彰 故・岡田直矢氏(徳機製作所社長)に感謝状

山口県鉄構工業組合

山口県鉄構工業組合(理事長 益田和男・マスタダ鉄工社長)は5月19日の通常総会後、組合功労者と永年勤続社員の表彰式を開催した。

組合功労者では5月14日に逝去した故・岡田直矢氏(徳機製作所社長、副理事長29年)に感謝状、藤川晴美氏(藤川工業社長、理事6年)に表彰



故・岡田直矢氏に感謝状

状を授与した。永年勤続社員では、ヤマネ鉄工建設製造部の太田修次長(勤続34

年)と岸田鉄工製造課の神田武氏(勤続10年)を表彰した。